

0

1. ああ主ここ めめにのい ななあ世し るるるのき みわくたわ ちがるたが ち家しかふ のいみいる もとををさ

2. としたたと にきええの わみかしき がちしうし たちこりべ まにのをに のいき得い やだししさ すかにもみ きれ立たの あつたらゆ

3. りつばにかん たたあみ主 たえまちに かしきちあ いくやはる のるすみい 日しら手た のみぎをみ のわあのと ちすふべ死 はれれてに

4. かとさかと しきんむき こわびりわ にののをの わあ音さい れさひずの はをびけち やむきた咲 すかきまき らえこわい わんえんでん

これらの人々はみな、信仰をいだいて死んだ。まだ約束のものは受けていなかったが、はるかにそれを望み見て喜び、そして、地上では旅人であり寄留者であることを、自ら言いあらわした。実際、彼らが望んでいたのは、もっと良い、